

ハンドボール



日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. 47

No. D2

(16名用)

スローオファチーム

兵庫

A	兵庫県	福井県	B
合計	19	7 12	13 18
			31

大会名	第67回国民体育大会 ぎふ清流国体		
H24	年10月5日(金)	場所	桜ヶ丘体育館
種別	成年男子	回戦	第1回戦 準決 決 リーグ

A 西畑賢治 7mTC 神田友和 B

A	兵庫県			警告	退場	失格	チームタイムアウト		
	前半	後半	合計						
役員A	西畑 賢治						15	52	
役員B	金正 信男						29	16	
役員C	橋本 誠						得点		
役員D	神子島 啓						前半	後半	合計
1	切本 聖士								
2	伴 寛和								
3	米津 大也								1
4	矢吹 悠帆					T	正		7
5	三原 大樹					F			4
6	米津 宏太								
7	宮東 直希						T		3
8	池田 知謙								1
9	伊蘭 将司								
10	小林 浩志								
11	三浦 真志							F	3
12	青木 洋介								
合計				2	2		7	12	19

B	福井県			警告	退場	失格	チームタイムアウト		
	前半	後半	合計						
役員A	神田 友和						29	47	29 30
役員B	土肥 正彦								
役員C	岡谷 善代重						得点		
役員D	木西 太一						前半	後半	合計
1	廣瀬 騎優								
2	切越 巧也								2
3	桜井 涉					T			3
4	神田 友和								1
5	杉山 卓也						T		3
6	落合 信也						T		3
7	小川 俊						F		3
8	山原 佑太					T			2
9	赤塚 彦治					F	正		9
10	佐々木 喬也						F		4
11	柳田 亮介								1
12	有江 啓								
合計				3	3		13	18	31

タイムキーパー 井上 聖太 スコアラー 伊藤 好輝

マッパインサイン 桐原 寛 審判員 杉山 寛政 サイン 谷崎 宗彦

前半					後半				
背番	結果	得点	時間	背番	背番	結果	得点	時間	背番
7	W		1 20	1	9			0 20	14
			2 10					1 54	
			2 40	2	3			1 57	
			3 40	3	6			2 32	
5		1	4 10					3 43	15 0 9
			5 19	4	3			4 12	
			5 55		W 5			4 38	16 5
			6 09					7 25	17 6
5		2	6 59	5	5			8 05	18 9
			10 43		W 11			8 38	18 9
			12 39	6	8			9 29	19 10
8		3	13 33					10 19	
			14 41	7	8			10 25	20 9
4		4	15 15					13 44	21 6
5	W		15 27					13 35	
			15 28	8	9			15 14	22 4
			15 52					16 00	23 5
			16 07					17 42	24 7
4		5	16 47					17 44	
5		6	16 47					18 31	S 4
			18 21		W 6			19 15	25 9
			19 46	9	2			19 37	
			21 35	10	9			20 30	
			22 44	11	0 9			21 07	
7		7	23 26	12	11			21 20	26 9
			23 58					22 14	27 9
			28 02		S 5			22 40	
			29 02	13	10			23 48	28 2
			29 16					24 50	
			29 47		10			25 38	29 7
								26 42	30 10
								28 16	S 7
								29 30	10
								29 59	31
合計					19 - 31				

特記事項

ハンドボール

ぎふ清流国体ハンドボール競技

結果報告

No. 48

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月5日 (金)	試合記号	D②	回戦	1
種別	成年男子	会場	飛騨市桜ヶ丘体育館		
A (都道府県名)			B (都道府県名)		
兵庫県			福井県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
19	7	前半	13	31	
	12	後半	18		
		第1延長 (前半)			
		第1延長 (後半)			
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名

鷲見浩章

序盤、福井県はポストへのパスをきっかけに攻撃を展開し、3点を連取する。一方の兵庫県は、福井県のディフェンスをかわしてシュートを放つも福井県のゴールキーパーに阻まれなかなか1点目をとることができない。4分過ぎにようやく5番三原のサイドシュートが決まり、選手は安堵の表情を浮かべる。その後、6分過ぎに兵庫県が2点目を決め、6-2となったところから、互いにゴールキーパーの好セーブなどで得点が決まらず、こう着状態が6分以上続く。15分過ぎのタイムアウトをきっかけに兵庫県が流れをものにしかけるも、その後福井県が4連続得点をあげ、流れをものにする。28分、福井県が退場者を出したことで、兵庫県はこの上ないチャンスを得る。しかし、直後の7mスローを決めることができず、逆に10番佐々木にロングシュートを決められ、点差が広がった。兵庫県はこのチャンスを生かすことができず、7-13で前半を折り返した。

福井県は、ディフェンスシステムを4-2に変更して後半に臨んだ。しかし、兵庫県は、マークのチェンジミス突き、4番矢吹のステップシュート、3番米津のサイドシュートで立て続けに得点を奪うことに成功した。福井県は、15分過ぎに4番神田のミドルシュートをきっかけに試合の流れをつかみ、4連続得点をあげる。直後に兵庫県も3連続得点をあげるが、流れを引き寄せられない。決定的なチャンスををものにできたかどうか明暗を分け、19-31で福井県が準々決勝に駒を進めた。